

# 「鹿島のこと」が紹介されています。

### 人間国宝 鈴田滋人さんの仕事。

#### 『残したい手しごと 日本の染織』



片柳 草生:著  
世界文化社  
人の手によって生みだされた布には、それぞれの人柄や姿勢、生き方ににじみ出て、光彩を放っている…。78～87ページには、豊富な写真とともに鹿島出身の人間国宝鈴田滋人さんの手仕事と木版摺更紗が紹介されています。

### どんなご利益？ 祐徳稻荷神社のお神酒

#### 『神様が宿る御神酒』



大浦 春堂:著  
神宮館  
日本のしきたりの中で、何かと触れることの多い御神酒。長い歴史を持ちながら、これまで取上げられにくかった御神酒にスポットを当てた日本初の御神酒のガイドブックです。138ページには、祐徳稻荷神社が紹介されています。



2ページから4ページは…

- 長期休館のお知らせ
- 「読書感想文教室」報告
- 新しく届いた本の紹介
- 鹿島のご紹介された本

鹿島市民図書館  
一般財団法人  
鹿島市民立生涯学習・文化振興財団  
佐賀県鹿島市大字納富分 2700-1  
鹿島市生涯学習センター エイブル  
http://www.library.city.kashima.saga.jp  
Tel (0954) 63-4343  
Fax (0954) 63-2217  
2017年8月25日発行



QRコード

## 9月15日(金)～29日(金)は、 システム更新と蔵書点検のため休館します

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

⇒ 詳しくは、2ページをご覧ください

### 「天の川」

7月2日(日)に「天の川お星さまおはなし会」を開催しました。2008年、読み語りボランティアの皆さんの呼びかけで始まり、今年で記念すべき10回目の開催となりました。今年特別ゲストにフリーアナウンサーの副田ひろみさんを迎え、150名ほどの参加者を得て盛会の内に終わることが出来ました。

さて、天の川と聞いて最初に連想するのは織姫と彦星の物語だと思います。これは牛郎織女(ぎゅうろうしよくじょ)という中国の物語を発祥とするそうです。お互い勤勉で働き者であった織姫と彦星は、夫婦になったことで怠情になってしまいます。天帝はたびたび二人を注意しますが、一向に改める様子が見えませんでした。そこで天帝は罰として天の川を隔てて東西に引き離すことにしたのです。二人があまりにも悲しみに暮れていたため、天帝は1年に1回、7月7日だけ二人が会うのを許可したというお馴染みのストーリーです。

この「天の川」ですが、その実は膨大な数の恒星(太陽のように明るく輝く星)の集団です。地球を含む太陽系は「天の川銀河」と呼ばれる円盤状の銀河の中に位置しており、我々は円盤状に散在する星々を内側から見ているために天の川が天球上の帯として見えるというわけです。

ところで、「暗黒物質」や「暗黒エネルギー」という言葉をご存じでしょうか?宇宙映画に出てきそうな言葉ですが、実はこれらが宇宙の大部分を構成していると予想されているのです。すなわち、最新の宇宙観測の結果から、宇宙全体に占める物質・エネルギーの割合は、水素などの通常の物質が4%、暗黒物質が23%、暗黒エネルギーが73%と見積もられています。言うことは、天の川に輝く星と星の間には暗黒物質や暗黒エネルギーが充満しているということになります。しかし、この暗黒物質や暗黒エネルギー、存在は予想されるのですが、まだ世界中の誰も発見できない謎の物質とエネルギーなのです。現在、世界中で激しい発見競争が行われていますが、発見したらノーベル賞は確実とされています。

図書館には宇宙に関する本、天文学に関する本がたくさんあります。ぜひノーベル賞を目指して鹿島市民図書館へお越し下さい!

図書館長 前田英明

## 開館カレンダー

※ 8月31日(木)は最終木曜日ですが、夏休みのため開館します。

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	②	1	2	3	④	5	6	⑦
3	4	⑤	⑥	7	8	⑨	8	9	10	11	12	13	⑭
10	11	⑫	13	14	15	16	15	16	⑰	⑱	19	20	⑳
17	18	19	20	21	22	23	22	23	⑳	25	26	27	㉑
24	25	26	27	28	29	⑳	29	30	31				

● 開館時間 ●  
平日: 9時30分～19時  
土日祝: 9時30分～17時

- おはなし会 ●
- あんころもち(0才)  
火曜 14時～
  - きびだんご(0～3才)  
第1・3水曜 14時半～
  - おはなし会(3才～)  
土曜 14時～



## としょかん日記

夏の花といえばヒマワリが思い浮かびますが、私にとっての今年の夏の花は「ポーチュラカ」でした。みなさんはご存じですか?図書館の光の庭に咲いている色とりどりの小さな花です。夏の日射しにも負けず、ぐんぐん伸びて、たくさんの花を咲かせていました。その様子を見て、私も毎日パワーをもらいました。

光の庭は図書館の中でもおすすめの場所です。暑さが和らぎ、過ごしやすくなったら、外の風を感じながら読書を楽しむのもいいかもしれません。(Y)



蔵書点検とシステム更新のため  
**休館**いたします

**9月15日(金)**  
～  
**9月29日(金)**

蔵書点検・システム更新期間中は  
こんな作業を行います

- 全ての資料のチェックや不明資料の検索
- 図書館設備の点検・書架の整理整頓
- 図書館ホームページのリニューアル

**注意** 期間中は図書館ホームページの  
利用ができなくなります。

休館中の本の返却はエイブル入口にある「本のポスト」へお願いします。

※ ただし次のものは破損のおそれがあるため返却ポストには入れないでください。

- こわれたり、よごれたりしたもの
- CD・DVD・ビデオ  
(CDまたはDVDがついた本や雑誌)
- 雑誌・大型絵本・紙芝居

ご迷惑をおかけしますが、  
ご理解とご協力のほど、  
よろしくお願いいたします。



ペッパー  
**Pepper** くんがやってくる!

みなさん、オマチシテイマス!



● とき：9月30日(土)

人気のロボット ペッパーくんがみなさんをお出迎えします!  
絵本も読んでくれるかも?! ペッパーくんに会いにきてね♪

スラスラ書けちゃうヒントがいっぱいあったよ!

## 夏休み 読書感想文教室 (報告)



毎年、夏休みのおたすけ企画として恒例となっている読書感想文教室。今年もたくさんの小学生の参加がありました。

前半、低学年(1～2年生)は永池まち子先生、中高学年(3～6年生)は野崎千代美先生を講師に迎え、感想文の書き方のコツを学びました。後半は、図書館に移動して図書館スタッフによるブックトークです。スタッフが読書感想文にお勧めの本をたっぷり紹介しました。

### 新しく届いた本

#### 『老いたら、笑顔』

斎藤 茂太：著  
PHP エイ・ワズ・グループ  
年を重ねると誰しも思うようにいかないことが増え、イライラしてしまうもの。そんな時こそ、大切なのは笑顔。「人生は、笑顔でたいがいうまくいく」と語るモタさん流の幸せのひけつ。日常生活の中で、心をリフレッシュしませんか。



#### 『はじめての花苗アレンジメント』

柿原 さちこ：著  
マガジンランド  
ギャザリングという寄せ植えの技法を使った、花苗アレンジメントの実践方法を写真とともにやさしく紹介。用具や材料の紹介や専門用語の解説もあるので、はじめての方でもわかりやすい構成です。



#### 『いつも笑顔で』

海老名 香葉子：著  
いわさき ちひろ：絵  
新日本出版社  
落語家 初代林家三平の妻である著者は、東京大空襲で兄ひとりを除く一家6人を失います。幼き日の体験を通して語る戦争と母の心。今ある日常と平和のありがたさをあらためて考えさせられます。



#### 『肉サラダ』

堤 人美：著  
グラフィック社  
とても暑かった今年の夏。まだまだ残暑も厳しそうです。ちょっと元気になりたい時にはこの本のレシピにチャレンジしませんか。さあ、たっぷりのお肉と野菜で夏の疲れを吹き飛ばしましょう。



#### 『群れ』

蝦名 元：監修  
カンゼン  
命のために群れる生き物たち。表紙は、群れになると巨大な塊に見えるグラントシマウマ。命をつなぐために群れる生き物たちの美しい姿を集めた写真集です。写真には詳しい解説もあり、大人も子どもも見えます。

